

[通常機体]ケ A 「機動戦士ガンダム ZZ」

ゲーマルク

機体名	ゲーマルク	画像
型式番号	AMX-015	
英語名	GEYMALK	
所属	アクシズ	
パイロット	キャラ・スーン	
装甲材質	ガンダリウム・コンポジット（ガンダリウム複合材）	
装備	[両肩]2連装ビームランチャー×2(出力2.3MW)[胸部中央]ハイパーメガ粒子砲(出力30.5MW)[胸部左右]2連装メガ粒子砲×2(出力4.5MW)[腰部]メガ粒子砲(出力6.2MW)[背部マザーファンネル上部]メガ粒子砲(出力5.5MW)[両手指]3連装メガ粒子砲×2(出力4.0MW)[両手親指]ビームライフル×2(出力2.3MW)[両手甲]3連装グレネードランチャー×2[両膝]ビームサーベル×2(出力0.85MW)[両脚]メガ・ビームカノン×2(出力3.8MW)マザーファンネル×2機(出力5.5MW)チルドファンネル×28機(出力1.8MW)[マザーファンネル内に10機～14機内蔵]	
作品名	機動戦士ガンダム ZZ	
参考書籍	ガンダムメカニクス NEW TYPE 100% 機動戦士ガンダム ZZ	

内容

NT・強化人間専用機として開発された機体。

主要な火器を内蔵し、機体単体で高い攻撃力を有する重MSである。

また、マザーファンネルと呼ばれるこの機体特有のサイコミュ兵器を持つ。

マザーファンネルはジェネレータを備え、独立したファンネルとして稼働すると同時に、サイコミュの中継装置として内蔵したチルドファンネルの展開を行う役目も果たす。

このシステムにより、ゲーマルクは超長距離からのオールレンジ攻撃を可能としている。

備考

資料の一部には装甲材質の箇所が途中で欠けているもの（ガンダリウムとのみ表記）がいくつかあるが、ガンダリウム・コンポジット（ガンダリウム複合材）が正しいと思われる。

実際に存在する間違った型式番号

HMX-015・・・講談社の再販版 ZZ

スペック

項目	内容
頭頂高	22.0 m
全高	25.5 m
本体重量	46.3 t
全備重量	78.3 t
ジェネレーター出力	8320 kw
スラスタ総推進力	92400 kg
姿勢制御バーニア	28 基
(移動ロケット推力)	31900 kg × 2(背部メインスラスタ)14300 kg × 2(ロングテールスラスタ)
アポジモーター数	不明
センサー有効半径	11700 m